



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日
東

上場会社名 富士石油株式会社 上場取引所
コード番号 5017 URL <https://www.foc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 重人
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 祖父江 高明 (TEL) 03(6277)2906
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	840,196	16.1	△5,568	—	△3,894	—	△5,774	—
2024年3月期	723,730	△14.9	16,199	222.1	18,735	298.2	15,516	333.9

(注) 包括利益 2025年3月期 707百万円(△95.4%) 2024年3月期 15,464百万円(96.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△74.79	—	△6.7	△1.0	△0.7
2024年3月期	201.09	—	19.7	5.2	2.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 2,038百万円 2024年3月期 2,431百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	372,981	85,940	23.0	1,109.93
2024年3月期	389,960	86,350	22.1	1,116.54

(参考) 自己資本 2025年3月期 85,731百万円 2024年3月期 86,155百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	31,443	△4,864	△27,823	8,588
2024年3月期	7,442	△5,119	△1,229	9,568

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	1,159	7.5	1.5
2025年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	928	—	1.1
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00	—	—	—

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	180,400	△57.7	△15,500	—	△15,900	—	△15,500	△200.74
通 期	527,400	△37.2	△15,200	—	△16,200	—	△15,800	△204.62

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社 (社名) 、除外 1 社 (社名) 東京石油興業株式会社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	78,183,677株	2024年3月期	78,183,677株
② 期末自己株式数	2025年3月期	943,342株	2024年3月期	1,020,912株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	77,215,897株	2024年3月期	77,162,767株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	832,141	16.5	△5,812	—	△6,236	—	△6,854	—
2024年3月期	713,990	△15.1	15,891	246.4	15,610	764.2	12,584	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△88.60	—
2024年3月期	162.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	336,293	48,471	14.4	626.28
2024年3月期	358,405	54,082	15.1	699.48

(参考) 自己資本 2025年3月期 48,471百万円 2024年3月期 54,082百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

当社は、機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載する予定です。また、決算説明会の文字起こし及び質疑応答要旨を、決算説明会後数日以内に当社ホームページに開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
5. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

【当社グループを取り巻く事業環境】

当事業年度におけるドバイ原油価格は、イスラエルとイランの緊張の高まりにより4月に上昇しましたが、両国の報復攻撃が軽微に留まったことやOPECプラスが減産幅を縮小するとの報道、長期化する中国経済の低迷を受け、原油価格は軟調に推移しました。1月に入ると、米国の対ロシア制裁強化により急騰しましたが、OPECプラスが自主減産の段階的な縮小を決定したことや米国の関税政策の影響により、3月中旬にかけて下落し、期中平均は前期を約4ドル下回る約79ドルとなりました。

外国為替相場は、米国における根強いインフレ圧力に伴う利下げ観測後退により、期初から円安基調が続きました。7月から9月にかけては日米金利差が縮小し、一時的に円高に振り戻しましたが、10月以降は堅調な米国経済指標を背景に再び円安が進行しました。その後、米国大統領選挙でのトランプ氏勝利を受け、同氏の政策に起因する米国景気の後退懸念が高まると円高基調に転じました。その結果、期中平均は前期より約8円の円安となる約153円となりました。

国内石油製品需要は前期比95.4%となり、ハイブリッド車の普及など構造的要因を背景に引き続き漸減傾向となっています。

【当社グループ事業の状況】

<石油精製・販売事業>

袖ヶ浦製油所では、補修工事や落雷等の影響により生産設備の一時的な停止や稼働低下があったものの、1年間を通じて概ね安全・安定操業を維持しました。原油処理量は小規模定期修理を実施した前期に比べ、12.8%増の7,839千キロリットル、常圧蒸留装置の稼働率は年度平均で94.5%となりました。

当社の当期における石油製品及び石油化学製品等の販売数量につきましては、前期に比べ13.6%の増加となる8,279千キロリットルとなりました。

<グループ会社の動き>

PETRO PROGRESS PTE LTDはシンガポールに本拠を置き、当社の重要な海外拠点として、引き続き原油及び石油製品の調達、販売等の営業活動を行っています。

日本オイルエンジニアリング株式会社は、従来の石油・天然ガスの開発・生産分野におけるエンジニアリング及びコンサルティング事業に加え、二酸化炭素を利用した原油の増進回収(CO₂-EOR)、二酸化炭素排出削減に向けた二酸化炭素の回収貯留(CCS/CCUS)技術、メタンハイドレート開発、地熱、洋上風力発電等に関する環境エンジニアリング及びコンサルティング事業等への事業領域拡大を進め、低炭素社会の実現に向けた取り組みを行っています。

【連結業績の概要】

このような事業環境のもと、当期の連結業績につきましては、売上高は小規模定期修理を実施した前期に比べ販売数量が増加し、1,164億円増収の8,401億円となりました。

損益につきましては、在庫影響(総平均法及び簿価切下げによる棚卸資産の評価が売上原価に与える影響)による原価の押し上げ要因が87億円と前期の押し下げ要因より反転したこと(前期は96億円の原価押し下げ要因)等により、営業損益は前期と比較して217億円減益となる55億円の損失となりました。経常損益は、持分法による投資利益20億円を計上したこと等から、前期と比較して226億円減益となる38億円の損失となりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、子会社株式売却損11億円を計上したこと等により、前期と比較して212億円減益となる57億円の損失となりました。

なお、当期の在庫影響を除いた実質ベースの損益については、営業利益相当額は31億円(前期比33億円減益)、経常利益相当額は48億円(前期比42億円減益)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ189億円減少の2,427億円となりました。主な要因は、棚卸資産の減少105億円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少58億円、未収入金の減少44億円であります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ19億円増加の1,301億円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加43億円、建設仮勘定の増加9億円、機械装置及び運搬具の減少36億円であります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ212億円減少の2,419億円となりました。主な要因は短期借入金の減少244億円であります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ46億円増加の450億円となりました。主な要因は、修繕引当金の増加56億円であります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ4億円減少の859億円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少70億円、為替換算調整勘定の増加38億円、繰延ヘッジ損益の増加26億円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期末における現金及び現金同等物は、前期末に比して9億円減少し、85億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

前期においては、仕入債務の増加236億円等による収入及び税金等調整前当期純利益185億円が、棚卸資産の増加349億円等による支出を上回ったことにより、キャッシュ・フローは74億円の収入となりました。

一方、当期においても、棚卸資産の減少105億円、未払消費税等の増加86億円等による収入が、法人税等の支払額36億円等による支出及び税金等調整前当期純損失57億円を上回ったことにより、キャッシュ・フローは314億円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

前期においては、主に製油所施設等に係る有形固定資産の取得45億円等により、キャッシュ・フローは51億円の支出となりました。なお、これらの投資資金は借入金及び自己資金等により賄いました。

一方、当期においても、主に製油所施設等に係る有形固定資産の取得40億円等により、キャッシュ・フローは48億円の支出となりました。なお、これらの投資資金は借入金及び自己資金等により賄いました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

前期においては、長期借入金の純減少16億円等による支出により、キャッシュ・フローは12億円の支出となりました。

一方、当期においても、短期借入金の純減少244億円等による支出により、キャッシュ・フローは278億円の支出となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率	19.0%	18.2%	21.2%	22.1%	23.0%
時価ベースの自己資本比率	7.0%	5.8%	6.1%	9.4%	6.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	4.9年	—	—	21.7年	4.3年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	16.5倍	—	—	4.3倍	14.3倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

本見通しは、原油価格（ドバイ原油）65ドル／バレル、為替レート145円／ドルを前提としています。

次期におきましては、5月から7月にかけて全生産設備を停止し、点検・補修作業を行う4年に1度の大規模定期修理を実施することから、売上高は減収となる見通しです。

損益面におきましては、上記大規模定期修理の影響による販売数量の大幅な減少や工事費の上昇に加え、在庫影響（総平均法及び簿価切り下げによる棚卸資産の評価が売上原価に与える影響）が原価押し上げ要因となることを見込んでおり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに当期より減益となる見通しです。

これらにより、次期の連結業績は、売上高5,274億円、営業損失152億円、経常損失162億円、親会社株主に帰属する当期純損失158億円と予想しています。また、在庫影響を除いた営業損失相当額は23億円、経常損失相当額は33億円と見込んでいます。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

なお、当期をもって2021～2024年度の4年間を対象とする第三次中期事業計画は終了いたしました。次期の中期事業計画につきましては、原油価格・為替相場の先行き、諸物価の上昇などの外部環境の変化や、これに伴う定期修理費用をはじめとする固定費・変動費の増加、定期修理期間の長期化、増加コストの価格転嫁、出光興産株式会社との資本業務提携による協業深化など、当社の収益性や今後の戦略に大きくかわる要素について、その影響・進展等を見極めつつ、できるだけ早期に公表できるよう策定を進めてまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主各位への利益還元を重要な経営課題のひとつと考えており、中・長期的な事業発展のための内部留保の充実に留意しつつ、業績及び資金バランス等を勘案の上、安定的な配当の継続に努めることをグループ経営方針にも掲げております。

当期業績におきましては、親会社株主に帰属する当期純損失57億円と5期ぶりに赤字決算となった一方で、在庫影響除きの損益では経常利益で48億円と3期連続の黒字決算を確保しました。また、当期をもって第三次中期事業計画が終了し、同計画の設定以上のフリー・キャッシュフローを創出したほか、財務目標として定めたネットD／Eレシオについても、大きく改善する結果となりました。

以上の事情等を総合的に勘案し、安定配当方針に基づき、当期の期末配当については、1株当たり12円とさせていただきます。

なお、次期の配当につきましては、大規模定期修理の影響等により赤字決算の見通しであり、厳しい業績が予想されますが、安定配当方針に基づき1株当たり12円を予定しております。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、連結子会社6社及び持分法適用会社2社で構成され、石油の精製、貯蔵、調達、売買及び原油・石油製品等の輸送・入出荷を主な事業内容としています。

当社グループの事業に係る位置付けについては次のとおりです。

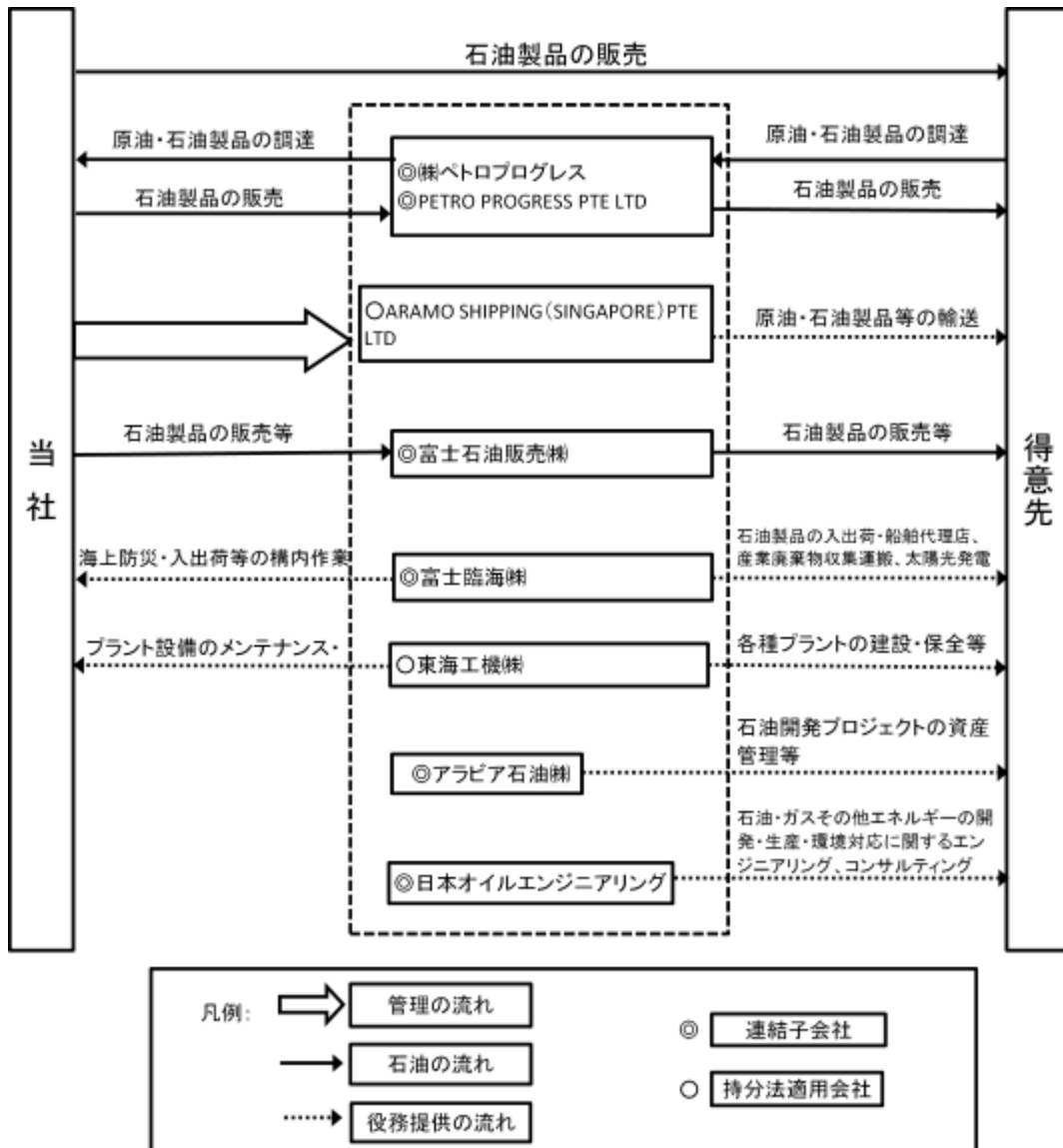
(2025年3月31日現在)

会社名	業務の内容
当社	石油の精製、貯蔵、調達、販売等
㈱ペトロプログレス PETRO PROGRESS PTE LTD	原油・石油製品の調達、販売
ARAMO SHIPPING (SINGAPORE) PTE LTD	原油タンカー・LPGタンカーの保有、運航
富士石油販売㈱	石油製品の販売等
富士臨海㈱	海上防災、原油・石油製品の入出荷、産業廃棄物の収集運搬、太陽光発電
東海工機㈱	各種プラントの建設・保全等
アラビア石油㈱	石油開発プロジェクト関連の資産管理等
日本オイルエンジニアリング㈱	石油・ガス・その他エネルギーの開発・生産・環境対応に関するエンジニアリング、コンサルティング

(注) 1 アラビア石油㈱は2025年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により解散(消滅)しました。

2 前連結会計年度末において連結子会社であった東京石油興業㈱は、2024年7月1日付で当社が全保有株式を譲渡したことにより、連結子会社から除外しています。

当社グループ会社と関連当事者の関係を系統図で示すと次のとおりです。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針です。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,801	14,274
受取手形、売掛金及び契約資産	84,380	78,519
有価証券	500	300
棚卸資産	154,249	143,664
未収入金	6,788	2,338
その他	1,969	3,685
流動資産合計	261,690	242,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,560	11,899
油槽（純額）	2,483	2,209
機械装置及び運搬具（純額）	27,628	23,944
土地	51,314	50,673
建設仮勘定	1,667	2,649
その他（純額）	579	692
有形固定資産合計	95,234	92,068
無形固定資産		
ソフトウェア	665	567
その他	244	108
無形固定資産合計	909	675
投資その他の資産		
投資有価証券	30,459	34,778
長期貸付金	641	641
退職給付に係る資産	955	1,177
その他	476	1,260
貸倒引当金	△407	△405
投資その他の資産合計	32,125	37,453
固定資産合計	128,269	130,197
資産合計	389,960	372,981

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,487	59,366
短期借入金	132,303	107,877
1年内返済予定の長期借入金	9,259	8,634
未払金	24,827	35,013
未払揮発油税	22,279	22,922
未払法人税等	2,617	37
賞与引当金	355	357
その他	12,092	7,774
流動負債合計	263,222	241,983
固定負債		
長期借入金	19,813	19,500
繰延税金負債	9,651	9,042
特別修繕引当金	2,874	2,971
修繕引当金	5,797	11,455
退職給付に係る負債	1,615	1,416
役員退職慰労引当金	26	18
その他	606	651
固定負債合計	40,387	45,056
負債合計	303,609	287,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金	25,495	25,495
利益剰余金	33,398	26,387
自己株式	△1,271	△1,146
株主資本合計	82,090	75,203
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,472	1,172
繰延ヘッジ損益	△2,633	-
土地再評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	4,544	8,400
退職給付に係る調整累計額	680	953
その他の包括利益累計額合計	4,064	10,528
非支配株主持分	194	208
純資産合計	86,350	85,940
負債純資産合計	389,960	372,981

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	723,730	840,196
売上原価	701,607	840,745
売上総利益又は売上総損失(△)	22,122	△548
販売費及び一般管理費	5,923	5,020
営業利益又は営業損失(△)	16,199	△5,568
営業外収益		
受取利息	229	274
受取配当金	134	113
為替差益	1,802	1,784
持分法による投資利益	2,431	2,038
タンク賃貸料	207	199
その他	389	270
営業外収益合計	5,194	4,681
営業外費用		
支払利息	1,738	2,117
タンク賃借料	200	206
その他	719	682
営業外費用合計	2,658	3,007
経常利益又は経常損失(△)	18,735	△3,894
特別利益		
固定資産売却益	12	5
受取保険金	41	-
特別利益合計	53	5
特別損失		
固定資産売却損	-	94
固定資産除却損	25	142
減損損失	227	0
リース解約損	0	-
子会社株式売却損	-	1,143
国税局調査に基づく返納金	-	458
特別損失合計	253	1,839
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	18,535	△5,728
法人税、住民税及び事業税	2,763	102
法人税等調整額	241	△75
法人税等合計	3,004	26
当期純利益又は当期純損失(△)	15,530	△5,755
非支配株主に帰属する当期純利益	13	19
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	15,516	△5,774

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	15,530	△5,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	629	△299
繰延ヘッジ損益	△2,788	2,633
為替換算調整勘定	360	685
退職給付に係る調整額	119	273
持分法適用会社に対する持分相当額	1,612	3,171
その他の包括利益合計	△66	6,463
包括利益	15,464	707
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	15,450	688
非支配株主に係る包括利益	13	19

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,467	25,495	18,653	△1,271	67,345
当期変動額					
剰余金の配当			△771		△771
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)			15,516		15,516
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					-
当期変動額合計	-	-	14,745	△0	14,745
当期末残高	24,467	25,495	33,398	△1,271	82,090

	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損 益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	842	155	1	2,571	560	4,130	182	71,658
当期変動額								
剰余金の配当								△771
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)								15,516
自己株式の取得								△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	629	△2,788	-	1,972	119	△66	12	△53
当期変動額合計	629	△2,788	-	1,972	119	△66	12	14,691
当期末残高	1,472	△2,633	1	4,544	680	4,064	194	86,350

当連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,467	25,495	33,398	△1,271	82,090
当期変動額					
剰余金の配当			△1,157		△1,157
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△5,774		△5,774
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△84		124	40
利益剰余金から資本剰余金への振替		84	△84		-
連結範囲の変動			4		4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	△7,011	124	△6,887
当期末残高	24,467	25,495	26,387	△1,146	75,203

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,472	△2,633	1	4,544	680	4,064	194	86,350
当期変動額								
剰余金の配当								△1,157
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)								△5,774
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								40
利益剰余金から資本剰余金への振替								-
連結範囲の変動								4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△299	2,633	-	3,856	273	6,463	14	6,477
当期変動額合計	△299	2,633	-	3,856	273	6,463	14	△410
当期末残高	1,172	-	1	8,400	953	10,528	208	85,940

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	18,535	△5,728
減価償却費	7,716	7,278
修繕引当金の増減額(△は減少)	717	5,658
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△199	△122
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	486	97
受取利息及び受取配当金	△363	△387
支払利息	1,738	2,117
関係会社株式売却損	-	1,143
持分法による投資損益(△は益)	△2,431	△2,038
受取保険金	△41	-
売上債権の増減額(△は増加)	△14,918	5,436
棚卸資産の増減額(△は増加)	△34,961	10,565
仕入債務の増減額(△は減少)	23,694	19
未払揮発油税の増減額(△は減少)	5,797	643
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,724	8,645
その他	11,633	3,290
小計	8,679	36,617
利息及び配当金の受取額	645	690
利息の支払額	△1,716	△2,196
保険金の受取額	41	-
法人税等の支払額	△464	△3,671
法人税等の還付額	258	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,442	31,443

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△8,671	△11,142
定期預金の払戻による収入	8,358	10,414
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	△0
有形固定資産の取得による支出	△4,539	△4,079
有形固定資産の売却による収入	180	135
無形固定資産の取得による支出	△383	△137
貸付けによる支出	△0	△40
貸付金の回収による収入	38	0
その他	△100	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,119	△4,864
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,987	△24,426
長期借入れによる収入	9,279	8,700
長期借入金の返済による支出	△10,949	△9,279
配当金の支払額	△771	△1,158
非支配株主への配当金の支払額	△4	△1
その他	△771	△1,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,229	△27,823
現金及び現金同等物に係る換算差額	145	264
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,238	△980
現金及び現金同等物の期首残高	8,329	9,568
現金及び現金同等物の期末残高	9,568	8,588

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)

(連結範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、当社の連結子会社である富士石油販売株式会社及びアラビア石油株式会社が、両社がそれぞれ保有する東京石油興業株式会社の全株式を2024年7月1日に売却しました。これに伴い、東京石油興業株式会社を連結範囲から除外しています。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当連結グループは石油精製/販売事業のみの単一のセグメントであるため、記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当連結グループは石油精製/販売事業のみの単一のセグメントであるため、記載を省略しています。

2 報告セグメントに関連する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(1) 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 地域ごとの情報

① 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

② 有形固定資産

本邦に所在する有形固定資産が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しています。

(3) 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高
出光興産株式会社	471,601
ENEOS株式会社	73,272

(注) 当連結グループは、単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(1) 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 地域ごとの情報

① 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

② 有形固定資産

本邦に所在する有形固定資産が連結貸借対照表の有形固定資産の90%を超えるため、記載を省略しています。

(3) 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高
出光興産株式会社	557,385

(注) 当連結グループは、単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,116.54円	1,109.93円
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)	201.09円	△74.79円

(注) 1 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載していません。前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	15,516	△5,774
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	15,516	△5,774
普通株式の期中平均株式数(株)	77,162,767	77,215,897

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,366	5,461
売掛金	82,205	74,300
商品及び製品	55,351	47,593
原材料及び貯蔵品	98,868	96,072
未収入金	6,191	2,350
前払費用	1,550	1,551
未収還付法人税等	-	1,324
その他	231	631
流動資産合計	249,766	229,286
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,096	4,270
油槽（純額）	2,483	2,209
構築物（純額）	7,062	7,518
機械及び装置（純額）	27,103	23,723
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	345	353
土地	50,481	50,257
リース資産（純額）	67	150
建設仮勘定	1,666	2,649
有形固定資産合計	93,307	91,132
無形固定資産		
ソフトウェア	655	564
その他	117	105
無形固定資産合計	772	669
投資その他の資産		
投資有価証券	1,609	1,339
関係会社株式	12,078	12,078
長期貸付金	641	641
その他	636	1,550
貸倒引当金	△407	△405
投資その他の資産合計	14,558	15,205
固定資産合計	108,639	107,007
資産合計	358,405	336,293

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57,574	55,587
短期借入金	136,383	113,157
1年内返済予定の長期借入金	9,259	8,634
未払金	24,824	35,019
未払費用	283	113
未払揮発油税	22,279	22,922
未払法人税等	2,541	—
賞与引当金	355	357
その他	11,613	7,697
流動負債合計	265,115	243,490
固定負債		
長期借入金	19,434	19,500
繰延税金負債	9,227	8,507
特別修繕引当金	2,874	2,971
修繕引当金	5,797	11,455
退職給付引当金	1,450	1,408
資産除去債務	105	80
その他	317	408
固定負債合計	39,207	44,332
負債合計	304,322	287,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金		
資本準備金	2,480	2,480
資本剰余金合計	2,480	2,480
利益剰余金		
利益準備金	231	347
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	28,171	19,956
利益剰余金合計	28,402	20,304
自己株式	△1,636	△1,512
株主資本合計	53,714	45,740
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,068	798
繰延ヘッジ損益	△2,633	—
土地再評価差額金	1,932	1,932
評価・換算差額等合計	368	2,731
純資産合計	54,082	48,471
負債純資産合計	358,405	336,293

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	713,990	832,141
売上原価	692,811	833,341
売上総利益又は売上総損失 (△)	21,178	△1,200
販売費及び一般管理費	5,287	4,612
営業利益又は営業損失 (△)	15,891	△5,812
営業外収益		
受取利息	21	21
受取配当金	147	394
為替差益	1,796	1,782
タンク賃貸料	207	199
その他	227	193
営業外収益合計	2,400	2,591
営業外費用		
支払利息	1,760	2,154
タンク賃借料	200	206
その他	719	654
営業外費用合計	2,680	3,015
経常利益又は経常損失 (△)	15,610	△6,236
特別利益		
固定資産売却益	-	2
その他	41	-
特別利益合計	41	2
特別損失		
国税局調査に基づく返納金	-	458
固定資産売却損	-	94
固定資産除却損	20	140
減損損失	227	-
その他	0	-
特別損失合計	248	693
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	15,403	△6,927
法人税、住民税及び事業税	2,600	32
法人税等調整額	218	△105
法人税等合計	2,819	△73
当期純利益又は当期純損失 (△)	12,584	△6,854

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	24,467	2,480	-	2,480	154	16,437	16,591
当期変動額							
剰余金の配当						△773	△773
剰余金の配当に伴う利益準備金の積立て					77	△77	-
当期純利益又は当期純損失(△)						12,584	12,584
自己株式の取得							-
自己株式の処分							
利益剰余金から資本剰余金への振替							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							-
当期変動額合計	-	-	-	-	77	11,734	11,811
当期末残高	24,467	2,480	-	2,480	231	28,171	28,402

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△1,636	41,902	747	155	1,932	2,835	44,738
当期変動額							
剰余金の配当		△773					△773
剰余金の配当に伴う利益準備金の積立て		-					-
当期純利益又は当期純損失(△)		12,584					12,584
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分							
利益剰余金から資本剰余金への振替							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	321	△2,788		△2,467	△2,467
当期変動額合計	△0	11,811	321	△2,788	-	△2,467	9,343
当期末残高	△1,636	53,714	1,068	△2,633	1,932	368	54,082

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	24,467	2,480	－	2,480	231	28,171	28,402
当期変動額							
剰余金の配当						△1,159	△1,159
剰余金の配当に伴う利益準備金の積立					115	△115	－
当期純利益又は当期純損失(△)						△6,854	△6,854
自己株式の取得							－
自己株式の処分			△84	△84			
利益剰余金から資本剰余金への振替			84	84		△84	△84
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							－
当期変動額合計	－	－	－	－	115	△8,214	△8,098
当期末残高	24,467	2,480	－	2,480	347	19,956	20,304

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△1,636	53,714	1,068	△2,633	1,932	368	54,082
当期変動額							
剰余金の配当		△1,159					△1,159
剰余金の配当に伴う利益準備金の積立		－					－
当期純利益又は当期純損失(△)		△6,854					△6,854
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	124	40					40
利益剰余金から資本剰余金への振替		－					－
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		－	△270	2,633		2,363	2,363
当期変動額合計	124	△7,974	△270	2,633	－	2,363	△5,611
当期末残高	△1,512	45,740	798	－	1,932	2,731	48,471